

釧路南ロータリークラブ会報

第13回 例会報告 2009.10.9 通算1319回

・点 鐘 工藤会長

・会 長 換 拶



皆様こんにちは。実は、先週の移動例会（釧路港国際コンテナターミナル見学）が、とても寒くて風邪をひいてしまいました。日曜日から熱が出て月曜日・火曜日と会社を休んでしまいました。病院に行きましたら今流行りのインフルエンザではないと言われましたのでご心配なく。さて、先週の例会に釧路北RC中嶋会長が来訪され、お話されておりました深川純一パストガバナーの講演に7日出席させていただきました。集団メーキャップと言うことで私工藤と長倉幹事・清水会員・佐野会員・雲津会員の5名参加でした。深川純一パストガバナーは釧路北RC50周年記念の時に記念講演して下さいました2680地区の深川純一パストガバナーです。職業は弁護士さんです。再度職業論理パートという事でお話して下さいました。まず、初心わすれべからずと言うお話から始まり「ライオンと猫」についてライオンは三越百貨店のことです。猫はクロネコヤマトのたとえのお話から始まりました。昔は、三越の包装紙を見ただけで、信用されていました。しかし、目先の利益に目をうばわれ昭和52年にペルシャ秘宝・骨董品など高価な物を売りましたが、これが全部偽物でした。三越は一瞬にして信用を無くしてしまいました。畑ちがいの物を手にしてはいけなかったのです。トップが初心の心を忘れたのです。目先の利益にまどわされたのです。そして、三越の包装紙が嫌われて他の包装紙に変わってしまったのです。失った信用を取り戻すことは難しいのです。売り上げはもちろん落ちました。三越では男性従業員には

タキシード女性従業員には振り袖でたたせました。しかしこれは三越から買わされて着ていたのです。さらに、1本10万円もする万年筆を10本売ってこいと言われ売れなければ自分で買わなければならなくなっていました。企業は人なり、大事な従業員をいじめてはいけません。下請けいじめ・業者いじめ等をしてはいけません。そしてクロネコヤマトがトラック4台からはじまり今のクロネコヤマトまでなったお話をして下さいました。また、ロータリーの綱領のお話、雑用と思うから雑な仕事のお話など1時間では足りない内容でした。コリオリの力のお話もされておりました。コリオリの力について。台風は反時計回りに・お風呂の水を捨てた時も同じく流れるお話など地球が自転しております、コリオリの力が働き、台風が発生したときじわりじわりと北上してきます。等等.....1時間では少し物足りなさを感じました。

・幹 事 報 告



- * I R 2 5 0 0 地区山本ガバナーより兵庫県西北部豪雨災害義援金の報告を拝受しております。10月5日現在828,195円との事です。当クラブにおきましても義援金のご協力をいただきました。ありがとうございます。
- * 同じく、山本ガバナーより地区大会ご報告と御礼を拝受しております。

・委員会報告
出席委員会

会員25名14名出席メイキャップ5名 76%

・本日のプログラム

「別保公園清掃活動」

担当 奉仕プロジェクト委員会

清掃模様



清掃後全員で



例会模様

・次回のプログラム

10月17日(土)

「家族同伴観楓会例会」

会場 阿寒湖畔花ゆうか

担当：親睦活動委員会

工藤会長

・点

鐘

今週の会報担当：長井一広会員